

日に日に寒くなり、空気が乾燥するこれらの季節、ノロウイルスなどの感染性胃腸炎やインフルエンザが流行しはじめます。

手洗いやうがい、衣服の調節などを行い、予防をしっかりとしましょう。

家族に病人がいる場合は、家族内感染を防ぐために、家庭内ではタオルの共有や入浴の順序などにも気を付けるようにしてください。

感染性胃腸炎に要注意!



ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、一年を通して発生していますが、とくに冬季に流行します。感染すると、1~3日程度の潜伏期間を経て、発熱やおう吐、腹痛、下痢などの症状が1~3日続きます。通常は数日で軽快しますが、ひどい場合は脱水症状を起こしやすいので、おう吐や下痢などの症状があったら、すぐに受診しましょう。

【感染予防法】

ノロウイルスは10~100個程度の少ないウイルスが体の中に入っただけでもうつってしまうほど、感染力が強いです。

①手洗い・うがい



せっけんでのていねいな手洗い、こまめなうがいを心がけましょう。

②加熱する

加熱が必要な食品は、中心部までしっかりと加熱して食べましょう(中心温度85℃以上、1分間以上加熱)。



③消毒する

アルコールでは消毒できません。0.1%の次亜塩素酸ナトリウム液での消毒が必須です。



おう吐物の処理方法

【準備するもの】

- ・使い捨てタオル
- ・ティッシュ
- ・消毒液
- ・使い捨て手袋、マスク、エプロン、スリッパ など
- ・新聞紙
- ・ごみ袋
- ・バケツ

①準備

窓を開け、道具を用意します。



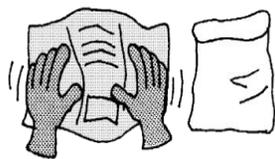
【消毒液の作り方】

- ① 2Lのペットボトルに水を半分入れる。
- ② 塩素系漂白剤(濃度5~6%)を、ペットボトルのキャップ8杯分(40ml以上)を加え、よく混ぜる。
- ③ さらに水を入れ2Lにし、よく混ぜる。



②おう吐

おう吐物を新聞紙などでおい、その後、できる限りふき取り、ごみ袋に捨てます。



③ひたす

汚染場所を別の新聞紙でおおい、消毒液をかけて10分程度ひたします。



④消毒

おおう新聞紙でふき取ったあと、もう一度消毒液をひたした布などで床をふき消毒します。



⑤後片付け

使っていた手袋やマスクも一緒にごみ袋へ入れ、口を縛って捨てます。



⑥手洗い・うがい

せっけんを手洗いとうがいを念入りにしましょう。



人権福祉コンサート

11/17(金) 13:45~15:00 田代小学校の体育館で「いのちの授業」として、島筒英夫さんのピアノコンサートを開催します。今年、PTA家庭教育学級と県教育委員会の共催で実施します。

島筒さんは、2歳の時に失明してしまい、6歳からピアノを習い始め、武蔵野音楽大学ピアノ科を全盲の方では初めて入学されました。苦境を乗り越え、作曲家と演奏家として全国各地でご活躍されています。素晴らしい演奏ですので、おでかけください。



- ◎ 今後、学校でお子さまがおう吐・下痢などの症状が発症した場合、「感染性胃腸炎を疑った対応」になることをご了承ください。
- ◎ 学校で汚れてしまった衣類などは、校内での感染防止のため、申し訳ありませんが袋に入れてそのまま持ち帰らせてます。ご家庭での洗濯・消毒をお願いいたします。

お子さんのインターネット利用について 保護者としてできること

今の子どもたちはサイバー空間が遊び場になっています！



見知らぬ人とつながる・個人情報流出
有料ゲーム等の高額請求
有害サイトからの架空請求
SNS等によるネットトラブル等
問題がいっぱい！



スマホやパソコンだけではなく、ゲーム機(任天堂DS・プレステ)や音楽プレーヤーからもインターネットにつながります。

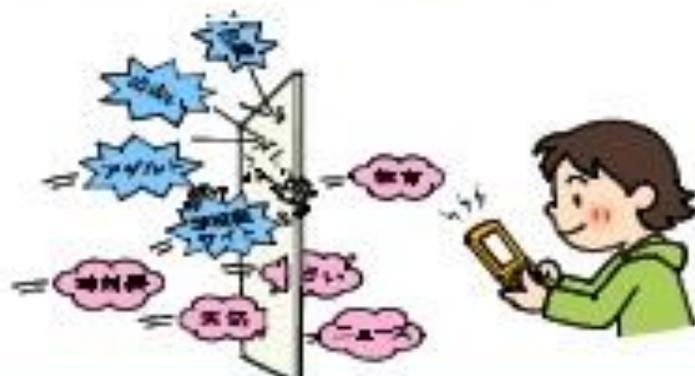
※お子さんが知らなくても、友だちがWi-Fiにつなげる方法を知っていることがあります。

ペアレンタル・コントロール (保護者による管理) がとても大切です!

フィルタリングの管理

ゲーム機等の取扱説明書や各社ホームページの案内に従って
フィルタリングを設定しましょう!

フィルタリングは最低限必要な対策です!



ルールの管理

お子さんと一緒に、納得して
守っていけるルールをつくりま
しょう!



知らない人に会ったり
ついていけないよ

友達への悪口は絶対に
書かないよ

ネット利用の管理

本当に必要なアプリか
どうか、家庭で話し合
って決めましょう。



アイコンは架空のものです。

画面ロック用のパスワード等の管理

保護者のスマホやタブレット等の画面ロック用のパスワードを、お子さんは見えています。定期的にパスワードを変更しましょう。機能制限・解除のためのパスワードも保護者が管理し、子どもに知られないようにしましょう。

機器の管理

家庭で子どもが使用する可能性があるインターネット端末(古いスマホ、共用のタブレット、ゲーム機等)を把握しましょう。

